

わかかないし  
稚内市都市再生整備計画(第4回変更)

わかかないしちゅうしんしがいちちく  
稚内市中心市街地地区

北海道稚内市

平成23年2月



## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>・整備方針1.（「マチ」と「みなと」を結ぶ魅力的な都市軸の形成）</b>            稚内駅前通を背骨とし、稚内駅周辺拠点を介した都市軸を形成し「マチーみなと」の一体化を実現するため、駅周辺拠点の整備、駅前通の環境整備、臨港地区の環境整備ならびにウォーターフロントおよび北防波堤ドームに向かうプロムナードの整備を行う。</p>	地域交流センター（基幹/市）、3.5.13北浜通（基幹/市）、稚内駅前地区第一種市街地再開発事業（関連/組合）、稚内駅前広場整備（関連/北海道）、JR稚内駅舎及び構内整備（関連/民間）、臨港地区緑地及び国際フェリーターミナル整備他（関連/市）、国道40号整備（関連/国）
<p><b>・整備方針2.（稚内駅周辺拠点の形成）</b>            地域交流センター・稚内駅前広場・JR稚内駅・臨港地区緑地等を一体的に整備し、市民と来訪者が集い、賑わいと魅力的な交流拠点・交通結節点を整備する。</p>	地域交流センター（基幹/市）、3.5.13北浜通（基幹/市）、駅前広場バスシェルター等（基幹/市）、南側区画道路（基幹/市）、市道中央2号通（基幹/市）、サハリン文化交流施設整備（提案/市）、地域情報システム整備（提案/市）、地域情報システム計画調査（提案/市）、稚内駅周辺整備協議会の設置（提案/市）、稚内駅前地区第一種市街地再開発事業（関連/組合）、稚内駅前広場整備（関連/北海道）、JR稚内駅舎及び構内整備（関連/民間）、臨港地区緑地及び国際フェリーターミナル整備他（関連/市）、国道40号整備（関連/国）
<p><b>・整備方針3.（景観バリアフリーネットワークの形成）</b>            駅周辺拠点を中心に、連携する拠点（公共施設ゾーン・北防波堤ドーム・第一副港、等）を快適で安全なネットワーク連携を図るとともに、中心市街地の回遊性を向上させる。</p>	中心市街地賑わいづくり調査（提案/市）
<p><b>・整備方針4.（日口交流による都市観光の推進）</b>            日口交流の多様な展開、交流施設の整備により、「日口友好最先端」にふさわしい交流促進を図る。</p>	地域交流センター（基幹/市）、稚内駅前地区第一種市街地再開発事業（関連/組合）、臨港地区緑地及び国際フェリーターミナル整備他（関連/市）、日口交流事業（関連/市）
<p>その他</p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動について            TMOや商店街振興組合を中心とする中心市街地の活性化活動の展開、都市再生モデル調査（平成17年度）契機とする日口友好促進の活動展開、市民参加による「花いっぱい活動」や冬季の「雪明かりイベント」等を通して、都市再生への市民活動の継続と促進を図る。</p> <p>○交付期間中の計画の管理について            目標に向けて確実な効果と円滑な事業推進を図るため、稚内市、関係機関、TMO等から構成される「稚内駅周辺拠点整備協議会」を計画期間中を等して協働・協議の組織として運営を図る。また、事業の進捗等、計画に係わる情報公開を適宜実施し、市民合意と整備の波及効果を促進させる。</p>	



## 稚内市中心市街地地区(北海道稚内市) 整備方針概要図

<b>目標</b>	大目標: 日ロ友好最先端都市の形成	<b>代表的な指標</b>	市民の中心市街地への来訪頻度 ( % )	8% (10年前から増えた)	(H17年度)	→	16%	(H23年度)
	目標1 「マチ」と「みなと」が一体となった魅力ある都市構造を形成する。		地域交流センターへの入込数 (人/年)	237,000人	(H17年度)	→	540,000人	(H23年度)
	目標2 “住んでみたい、訪れてみたい”マチ・稚内を実現する。(賑わいある生活街の形成)		日ロ交流人口 (人/年)	6,000人(ファミリーによる)	(H17年度)	→	6,300人	(H23年度)
	目標3 海に開かれた交流による都市観光を推進する。							

